

〈解答〉

1	もう	2	くつさく	3	すいこう	4	暴	5	貨物	6	典型		
2	ク	2	ケ	3	カ	4	キ	5	ア	6	イ	7	コ
8	シ	9	エ	10	オ	11	ス	12	セ	13	ウ	14	サ
3	1	あわれ	2	うぐいす	3	おもう	4	とらえて					
5	なおざり	6	まいらす	7	えまき	8	あおなみ						
9	もみじ	10	わずかに	11	がんにつ	12	かじつ						
13	かんなづき	14	ようす	15	きゅうしゅう	16	ちようし						
17	じゅうごや	18	おうみ	19	いちよう	20	せつしょう						
21	にゅうどう												

配点 各1点 41点満点

〈解説〉

- ① 「詣でる」は「お参りをする」という意味。
- ② 「掘削」は「土砂や地面を掘り取ること」という意味。「掘」の訓読みは「ほ(る)」、「削」の訓読みは「けず(る)」。
- ③ 「遂行」は「任務や仕事をやりとげること」という意味。「遂」の訓読みは「と(げる)」。「遂」と形が似た漢字として「逐」があるが、こちらの読みは「チク」。
- ④ 「暴」の音読みは、一般的には「ボウ」であるが、「暴露」という熟語の場合は「バク」と読む。
- ⑤ 「貨」には「貸」「賃」など、部首が同じで形の似た漢字があるので注意する。「物」は「ブツ」と音読みされることが多いが、「貨物」「禁物」「書物」「荷物」など、「モツ」と音読みされる熟語もある。
- ⑥ 「典型的」は「ある種のものの特徴や性質をよく表しているさま」という意味。有名なことわざは辞書で意味を調べておくこと。
- ③

歴史的仮名遣いを現代仮名遣いに直して読むことが、古文読解の基本であるので、以下の原則に精通すること。

原則① 語頭以外の「は・ひ・ふ・へ・ほ」は、それぞれ「わ・い・う・え・お」と読む。(1～5)

原則② 助詞以外の「ゐ・ゑ・を・ぢ・づ」は、それぞれ「い・え・お・じ・ず」に直す。(6～10)

原則③ 「くわ・ぐわ」は、それぞれ「か・が」と読む。(11・12)

原則④ 「む」は「ん」と読む。(13)

- 原則⑤ 「au・iu・eu」の音は、それぞれ「o(オー)・yu(ユー)・yo(ヨー)」とよ
 読み。 14 yausu → yōsu 15 kinsiu → kyūsyū 16 teusi → tyōsi 17 じふゝじふ
 zūgoya → zyūgoya 18 ぢふぢふ aumi → ōmi 19 じふぢふ iteu → ityō
- 20 sessyau → sessyō 21 じふぢふ niudau → nyūdō